

MINOA

A strategy game for 2 to 4 players by Dieter Stein

内容物

- 六角形ボード
- 黒い棒 60本
- コマ 赤12個、青12個、黄8個、緑6個

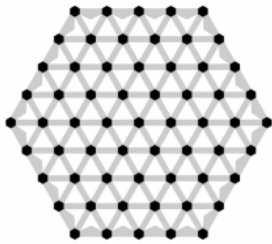


図1 - ミノアボード

準備

ボードは最初何もありません。各プレイヤーは1色を選び対応するコマを取ります。

- 2人プレイではそれぞれ12個ずつ (赤、青)
- 3人プレイではそれぞれ8個ずつ (赤、青、黄)
- 4人プレイではそれぞれ6個ずつ (赤、青、黄、緑)

黒い棒は全てのプレイヤーが使用できます。

遊び方

赤プレイヤーから始め、プレイヤーは時計回りで順に手番を行います。手番では次の選択肢のいずれか**1つ**を選びます。

- 黒い棒を**1本**置く または
- 自分の色のコマを**1個**置く

黒い棒は端を除き灰色のラインのどこにでも置くことができます。一方、プレイヤー自身の色のコマは端だけに置くことができます。

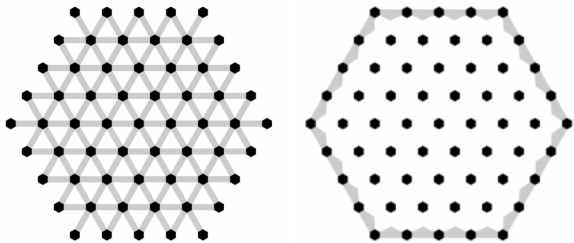


図2 - 黒い棒はボードの内側のみ置くことができ(左)、色付きコマは端だけに置くことができる(右)。

1つのラインには1つの棒またはコマだけを置くことができ、既に置かれた棒またはコマは、一旦置かれた後に再び動かすことはできません。

このゲームの目標は、黒い棒で端に1人のプレイヤーの色しかない閉じた領域を作り、ボード上で**最大の領域を獲得**することです。ボード内の全ての領域は、閉じた時に端までたどれなければなりません。

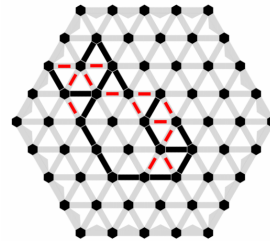


図3 - この例では、黒い棒を赤い線の場合に置くことはできません。なぜなら、色付きの端がない内側の領域が作られるためです。

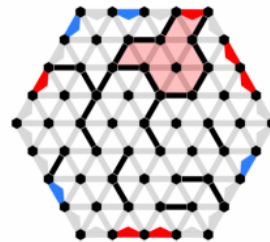


図4 - 高度なゲーム。赤プレイヤーは領域を獲得する。プレイヤーが自分の最後のコマを置いた時、他のプレイヤーのうち**1人**だけがまだ色付きコマを持っていた場合これらのコマは残っている空いた端に置く(即座にかつ通常の手番順は無視)。

ゲーム終了

全ての領域がそれぞれ単一のプレイヤーに割り当てられたら、ゲーム終了です。プレイヤーは自分が獲得した領域の三角形の数を全て合計して、合計領域サイズを求めます。最大の領域を持つプレイヤーの勝ちです。合計で96個の三角形があるため、引き分けで終わることもあります。多くの場合、どのプレイヤーが勝ったのかが見れば簡単に分かるため、正確にカウントする必要はありません。

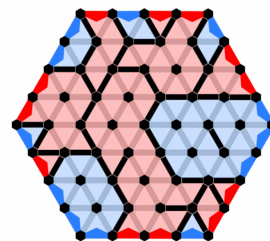


図5 - 赤プレイヤーが58点で勝ち。

4人プレイ

4人でチーム戦をプレイするべきです。テーブルで向かい合うプレイヤー(赤/黄と青/緑)はパートナーであり、ゲーム終了時には両者のスコアを足します。

ただし、ゲーム中にチームの2人は戦術について話し合ってはけません。